

# 大学新校舎「キャナルポート」が誕生！



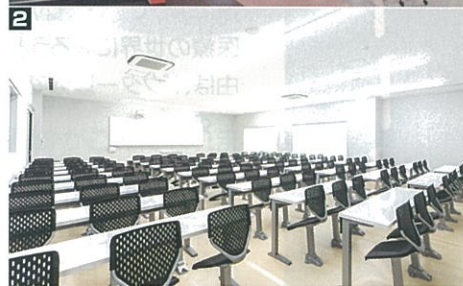
平成28年4月、森ノ宮医療大学の南校地に7階建ての堂々たる新校舎（キャナルポート）が完成しました。ほぼ白一色の端正な外観とは対照的に、内観は赤、黄、緑、青、紫などの鮮やかな色が壁面や手すりをカラフルに彩り、楽しい印象を与えてくれます。

キャナルポート1階には、西棟（ウエストポート）から移設したトレーニングルームが完成し、充実した機器がそろいました。また、新体育館はバスケットボールコート2面が十分にとれる広さです。今年度から新設された臨床検査学科と作業療法学科が主に使用する講義室や実習室、演習室は3～6階に配置され、最上階には教員の研究室がずらりと並んでいます。ほとんどのフロアにはラウンジスペースが設けられ、学生が食事やおしゃべり、勉強など思い思いの時間を過ごせるようになっています。

2階に完成した新図書館「メディカル・アイ」は、東棟（イーストポート）1階にあった旧図書館が移設されて大きく生まれ変わりました。広さは旧図書館の約2.5倍あり、蔵書スペースは7万冊分に及びます。また、図書館の壁面には自習席がずらりと並び、集中して読書や調べ物ができるレイアウトになっています。広々としたフロアに本棚や座席がゆとりを持って配置され、パソコンが使える自習席やグループ学習に適した演習ルームも整いました。これまでと同様、卒業生や一般市民の方々にもご利用いただけますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

## 3つの 校舎の 愛称決定

既設の東棟と西棟を含めた3つの校舎に愛称がつけました。新校舎（南棟）は「**キャナルポート**」、東棟は「**イーストポート**」、西棟は「**ウエストポート**」。さらに新図書館は「**メディカル・アイ (Medical Ei)**」、新体育館は「**MTC (メディカル・トレーニング・センター)**」。メディカル・アイの「アイ」は英語で目 (Eye)、ドイツ語では卵 (Ei) の意味を持ち、「医療者の卵を育む学びの空間」という意味を込めています。



1 カラフルなデザインの1階ホールの吹き抜け  
2 シンプルで落ち着いた印象の講義室

3 開放感あふれる体育館  
4 新図書館壁面に配置された自習席